

南蒲田交差点の立体化により、国道15号の渋滞が大幅に緩和

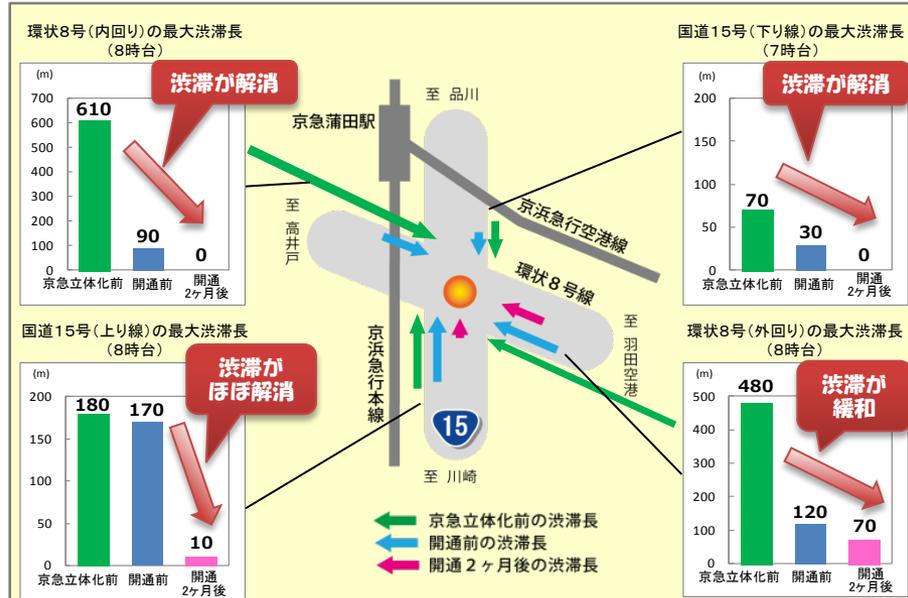
- ・南蒲田交差点を先頭とする渋滞が大幅に緩和
- ・渋滞の緩和によるバス路線の定時性向上



南蒲田交差点(国道15号 品川方面)

◆南蒲田交差点を先頭とする渋滞が大幅に緩和

南蒲田交差点の開通前の渋滞ピーク時間帯と開通後を比較すると、渋滞が解消、若しくは大幅に減少しています。また、羽田空港へ直結している環状8号線の渋滞が緩和することで、羽田空港へのアクセス機能も強化されました。

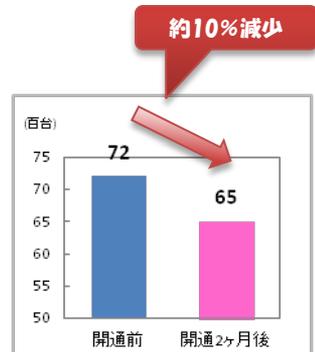


◆バス路線の定時性向上

区道(三軒通り)の交通量が約10% (72百台/12h→65百台/12h)減少し、その結果、区道を運行しているバス路線の定時性が向上しています。

《バス事業者の運行改善効果の声》

- 蒲田駅周辺の交通環境は、京浜急行線の踏切除去と南蒲田交差点の立体化で、円滑になりました。
- 国道15号の西側の区道(三軒通り)を運行する路線では遅延する割合が減少し、バス運行の定時性向上に寄与していると思います。(京浜急行バス(株)からの聞き取り)



【供用日】
京急空港線立体化：平成24年10月21日
蒲田立体開通：平成24年12月9日